

No	質問	回答
1	物件がある程度きまった状態になりました。審査の前に、事前相談をしたいのですが、電話かメールで予約させてもらえればいいでしょうか？その際に持っていくべき書類を教えてください。	物件のご相談については、随時受け付けております。事前に電話連絡の上、日程を調整し、児童課窓口までお越しください。 なお、事前相談にあたっては、事前相談書が必要となりますので、以下の区HPからダウンロードの上、ご持参ください。 https://www.city.setagaya.lg.jp/02247/2080.html
2	私立小学校は、今回の児童クラブの校区では対象外でしょうか？	区内在住または区立小学校在籍の小学校1～3年生が対象となります。（認可保育所等活用型は小学校1年生のみ対象となります。） 私立小学校の児童についても上記の対象に含まれている方については対象となります。 また、国立、私立の児童については、学校から施設までの引率を必須とはしておりません。
3	整備地について、該当小学校から概ね800mとなっていますが、例えば、優先度高い地域の小学校から1km、優先度中～低の地域から800mだとすれば、これは、審査対象になりますでしょうか？（提案型の場合）	優先度マップ上で「赤色」、「黄色」に塗りつぶされているエリアが提案型の整備エリアとなります。 距離以外にも「学区」、「大規模化・狭隘化の解消への寄与度」、「送迎の安全性」等を鑑み、総合的に判断させていただきますので、判断に迷われている場合は、お気軽にお問い合わせください。
4	各補助金全般について 資料記載の補助上限額や最大補助額に対する補助率は10/10でしょうか？	改修費や創設費等一部法人様にご負担いただくものもございます。
5	運営費補助のうち、賃借料補助について 補助金の交付期間に制限はございますか？	交付期間の制限はございません。
6	補助金シミュレーションのケース1～3の各金額の計算根拠についてもご教示いただけますと幸いです。	ケース1、2については、以下に記載の要件をもとに積算しております。 ケース2（2支援80名定員）の計算式を参考までに記載しますのでご参照ください。 ケース3については、2支援の算出根拠をNo7に記載しておりますので、ご参照ください。 （1）改修費補助 【1 放課後児童クラブ設置促進事業】 開所準備経費を含む場合 1事業所当たり12,600,000円 12,600,000円 【2 施設環境拡充事業】 施設の延床面積（施設の利用定員（協議書に記載している定員をいう。）に3.3㎡を乗じた面積を限度とする。）に1㎡当たり120,000円を乗じて得た額（10,000円未満の端数があるときは、これを切り捨てた額）に放課後児童クラブ設置促進事業の補助額を控除した額と補助対象経費の実支出額を比較して少ない方の額に7/8を乗じた額。但し、「放課後児童クラブ設置促進事業」の補助対象経費が補助基準額を下回る場合は、対象外とする。 240㎡（施設の延床面積）×120,000円＝28,800,000円 28,800,000円-12,600,000円（放課後児童クラブ設置促進事業）＝16,200,000円 （16,200,000/8）*7＝14,175,000円（施設環境拡充事業） 【改修費合計（1 放課後児童クラブ設置促進事業＋2 施設環境拡充事業）】 12,600,000円（放課後児童クラブ設置促進事業）＋14,175,000円（施設環境拡充事業） ＝26,775,000円 （2）開設前賃借料補助 240㎡×5,000円×6ヵ月＝7,200,000円（補助上限額） 1,300,000円×6ヵ月＝7,800,000円（実支出額） 7,800,000円＞7,200,000円 ＝7,200,000円
7	新設された創設費の補助基準額の記載と補助金シミュレーションケース4の各金額の関係性が読み取れません。 ケース4の表、各金額の内容・根拠をご教示いただけますでしょうか。	ケース4の計算式は以下の通りとなります。なお、特殊付帯工事も1支援あたり20,358,000円補助しますが、今回のシミュレーションからは除いて算出しております。 (1)本体工事費 1支援あたり：33,833,000円 33,833,000円×2支援 ＝67,666,000円 (2)賃借料加算 1支援あたり：7,860,000円 7,860,000円×2支援＝15,720,000円（補助上限額） 795,000円×12ヵ月＝9,540,000円（実支出額） 9,540,000円＜15,720,000円 ＝9,540,000円 (3)都区上乗せ補助 施設の延床面積（施設の利用定員（協議書に記載している定員をいう。）に3.3㎡を乗じた面積を限度とする。）に1㎡当たり646,000円を乗じて得た額（10,000円未満の端数があるときは、これを切り捨てた額）から本体工事費を引いた額に8分の7を乗じた額と補助対象経費の実支出額を比較して少ない方の額。 240㎡（施設の延床面積）×646,000円＝155,040,000円 155,040,000円-67,666,000円（本体工事費）＝87,374,000円 （87,374,000/8）*7 ＝76,452,250円